



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月6日

上場会社名 情報企画 上場取引所 東
コード番号 3712 URL <https://www.jyohokikaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 利仁
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 緒方 一生 TEL 03-3511-8371
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	984	1.1	433	0.6	434	△3.4	302	△5.1
2024年9月期第1四半期	973	△0.0	431	△4.6	449	△0.6	318	1.2

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 301百万円 (△5.2%) 2024年9月期第1四半期 318百万円 (1.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	99.86	—
2024年9月期第1四半期	105.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	7,282	6,342	87.1
2024年9月期	7,521	6,207	82.5

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 6,342百万円 2024年9月期 6,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	50.00	—	55.00	105.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	55.00	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,900	9.9	730	9.1	730	6.1	510	6.8	168.60
通期	3,800	5.2	1,450	1.5	1,450	0.2	1,020	0.7	337.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	4,090,000株	2024年9月期	4,090,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	1,065,057株	2024年9月期	1,065,057株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	3,024,943株	2024年9月期1Q	3,024,951株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2024年10月1日から2024年12月31日の3ヶ月間）におけるわが国経済については、物価上昇や株価・為替の変動など経済環境に影響のある状況は続いておりますが、個人消費や設備投資は改善しており景気は緩やかに回復しています。当社グループの主要な販売先である金融機関は、日銀の金利引き上げを受けて貸出金利も引き上げており、物価高や人手不足に伴う倒産増加の懸念はあるものの業況は好調です。

当社グループの業況につきましては、システム開発に係る「システムインテグレーション部門」とシステムのメンテナンスを行う「システムサポート部門」からなる「システム事業」は「総合決算書リーディングシステム」が信用金庫や地方銀行宛てに受注を伸ばし増収となったほか、「担保不動産評価管理システム」が大手金融機関や地方銀行中心に大きく受注を獲得しました。「システム事業」の当第1四半期連結累計期間の売上高と営業利益は前年同期比増収増益となりました。「不動産賃貸事業」につきましては、賃貸収入の売上高は前年同期比増収となっています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は984,961千円（前年同期比1.1%増）、営業利益は433,873千円（同0.6%増）となりました。前期の保険解約に係る受取保険金の反動があり、経常利益は434,355千円（同3.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は302,059千円（同5.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①システム事業

「システムインテグレーション部門」

「総合決算書リーディングシステム」は地方銀行宛ての受注が増加しているほか、信用金庫向けに主にリニューアル案件が増加しており増収となっています。主要なシステムである「担保不動産評価管理システム」は大手金融機関や地方銀行宛てに受注が増加しています。今期は前期に引き続き「信用リスクアセット算出システム」が、2025年3月から適用されるバーゼルⅢ対応版を導入し、信用金庫中心に売上高に貢献しました。

システムインテグレーション部門の売上高は376,205千円（前年同期比4.7%減）、セグメント内の売上高構成比は40.5%となりました。

「システムサポート部門」

メンテナンスの売上高は、例年の路線価データの納品やシステム導入が進み増収となり、システムサポート部門の売上高は552,275千円（前年同期比4.0%増）、セグメント内の売上高構成比は59.5%となりました。

以上の結果、システム事業の売上高は928,480千円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益は426,554千円（同0.9%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、2024年2月に賃貸マンションを1棟購入し、賃貸マンション4棟、立体駐車場1棟、賃貸オフィス1棟及び賃貸店舗2件の計8物件を所有し展開しております。当第1四半期連結累計期間の売上高は、賃貸収入56,481千円（前年同期比17.7%増）、セグメント利益は7,319千円（同15.7%減）となっております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、7,282,172千円となり、前連結会計年度末に比べ238,985千円減少しました。これは主に現金及び預金が203,469千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が395,574千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、939,615千円となり、前連結会計年度末に比べ374,514千円減少しました。これは主に買掛金、未払法人税等、賞与引当金及びその他流動負債が減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、6,342,557千円となり、前連結会計年度末に比べ135,529千円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

この結果、自己資本比率は、87.1%（前連結会計年度末は82.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気につきましては、物価高が経済全般に及ぼす影響や金融市場の変動の懸念はありますが、安定した景気回復が見込まれると考えられます。金融機関のシステム投資意欲も十分にあり、システムのリニューアルに対する要望の増加が予想されます。そのため、ユーザーのニーズに応じた製品を展開することで今後の受注獲得につなげたいと考えております。

2025年9月期におきましては、売上高3,800,000千円（前年同期比5.2%増）、営業利益1,450,000千円（同1.5%増）、経常利益1,450,000千円（同0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,020,000千円（同0.7%増）と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,718,910	2,922,380
売掛金及び契約資産	910,247	514,673
仕掛品	32,975	27,581
その他	20,260	23,854
流動資産合計	3,682,394	3,488,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,523,114	1,505,705
土地	1,825,668	1,825,668
その他(純額)	31,967	31,604
有形固定資産合計	3,380,749	3,362,977
無形固定資産		
のれん	59,858	56,865
顧客関連資産	10,850	10,511
その他	24,963	24,626
無形固定資産合計	95,672	92,003
投資その他の資産	362,341	338,701
固定資産合計	3,838,763	3,793,683
資産合計	7,521,157	7,282,172
負債の部		
流動負債		
買掛金	86,535	40,337
未払法人税等	294,482	121,560
賞与引当金	112,091	64,298
製品保証引当金	3,675	913
その他	670,361	563,977
流動負債合計	1,167,146	791,086
固定負債		
役員退職慰労引当金	60,898	64,012
その他	86,085	84,515
固定負債合計	146,983	148,528
負債合計	1,314,129	939,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	326,625	326,625
資本剰余金	365,175	365,175
利益剰余金	7,111,343	7,247,031
自己株式	△1,596,262	△1,596,262
株主資本合計	6,206,881	6,342,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	△11
その他の包括利益累計額合計	146	△11
純資産合計	6,207,028	6,342,557
負債純資産合計	7,521,157	7,282,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	973,850	984,961
売上原価	296,393	289,310
売上総利益	677,457	695,650
販売費及び一般管理費	246,146	261,777
営業利益	431,311	433,873
営業外収益		
受取利息	9	183
受取配当金	—	40
受取保険金	16,902	—
その他	1,355	258
営業外収益合計	18,267	481
経常利益	449,579	434,355
税金等調整前四半期純利益	449,579	434,355
法人税、住民税及び事業税	120,288	112,487
法人税等調整額	10,940	19,808
法人税等合計	131,229	132,295
四半期純利益	318,350	302,059
親会社株主に帰属する四半期純利益	318,350	302,059

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	318,350	302,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△158
四半期包括利益	318,350	301,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,350	301,901
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	394,593	—	394,593	394,593
システムサポート売上	531,264	—	531,264	531,264
顧客との契約から生じる収益	925,857	—	925,857	925,857
その他の収益	—	47,993	47,993	47,993
外部顧客への売上高	925,857	47,993	973,850	973,850
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	925,857	47,993	973,850	973,850
セグメント利益	422,624	8,687	431,311	431,311

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年10月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書計上額
	システム事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
システムインテグレーション売上	376,205	—	376,205	376,205
システムサポート売上	552,275	—	552,275	552,275
顧客との契約から生じる収益	928,480	—	928,480	928,480
その他の収益	—	56,481	56,481	56,481
外部顧客への売上高	928,480	56,481	984,961	984,961
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	928,480	56,481	984,961	984,961
セグメント利益	426,554	7,319	433,873	433,873

(注) 1. 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	18,152千円	23,581千円
のれん償却額	2,992千円	2,992千円
顧客関連資産償却額	339千円	339千円